



あそぶ・まなぶ・語る



周防大島町社会教育施設連携協議会 〒742-2512 山口県大島郡周防大島町平野 417-11 宮本常一記念館内 TEL (0820) 78-2514

年代でいえば、明治27年(1885)から明治40年(1907)までの渡航者となります。これらは、外務省外交史料館所蔵の簿冊から関係部分を写真撮影、データ化し、1万2千ページ30巻となる冊子を製本したものです。検索しやすいように



が検索できることとなります。そこで、このたび新たに、官約移民以後の14年間のハワイ移民渡航者10万5千人の検索が可能となりました。これまでの官約移民3万人を合わせ13万5千人のハワイ移民渡航者が検索できることとなります。



本資料館には、1999年の開館当初、官約移民の2万9千84人の渡航者全員の名簿がパソコンで瞬時に検索できるシステムを導入し、全国各地、さらにはハワイからもルーツを訪ねての来館をいただきましたが、いかなせん官

海外雄飛のパイオニア
ーハワイ移民ー

13万5千人の名簿揃う



日移 本民 八資 料館

人名順の目次3冊も新調しています。

6月22日、公開初日には椎木巧町長が親戚の方の検索を行い、見事発見され検索第一号として記帳されました。

以後、検索に訪れる方が日増しに増えてきています。発見され喜ばれる様子を私たちも嬉しくなります。

新規データベースの導入以前に来館されて発見できなかった方、スタッフが検索のお手伝いをしますので、是非もう一度足をお運びください。

歴史散歩

四境の役とあるく

第3弾(最終回)を開催しました

久賀攻防戦

八幡生涯学習のむらでは、四境の役の舞台となった久賀の史跡を巡る「歴史散歩」と題したイベントを昨年より開催してきました。四境の役の舞台となった場所をめぐって歴史を学び、健康増進も兼ねた企画です。



6月18日(日)に、幕軍の上陸地となった久賀西部宗光を出発し、八幡生涯学習のむらまでのゆかりの史跡を、町文化財保護審議会委員の金本豊さんの案内のもと、めぐりました。幕軍が上陸したとされる場所、合戦の舞台になった峠をうかがう場所、明治百年記念公園や当時の勘場(萩藩代官所)

があったところなど約4kmを巡見しました。

150年たち、当時の景観は一変しています。維新公園内の石碑に記された碑文には、四境の役の記憶を留めておこうとする人々の思いが反映されています。参加者は熱心に講師の話に耳を傾けていました。

「灯りをたのしむ 七夕のゆうべ」

宮本常一
記念館

去る7月7日、道の駅隣の服部屋敷(農村交流伝承館)で、当館の地域交流員に登録されている大島ディスカバリーの皆さんが中心となって「灯りをたのしむ七夕のゆうべ」を開催しました。当日は外入地区で見晴らしの整備に力を注がれている、花の咲く夕日の里づくりの会のメンバーが150本を超える手製の竹灯籠を準備。

約60名の参加者は、紙灯籠に思い思いの絵を描いて、会場を彩り、またそれぞれの願い事を笹の葉につるしました。参加者の多くが浴衣を着て参加し、やさしい灯りに包まれた古民家で、琴や三味線の演奏もあって、ゆっくりと流れる初夏の夕べのひとつ時を楽しみました。

企画者の一人は、「多くの方に楽しんでもらい私たちも楽しかった。また来年もやって、季節を感じられる年中行事にしていきたい」と話されていました。



イベントひろば

八幡生涯学習のむら

▼企画展「鍛冶屋用具が語る周防大島の歴史と文化」を開催します。

「野良鍛冶」とも呼ばれ、農業や山仕事、漁業に使われた鉄製用具の製造・修理に欠かせなかった鍛冶屋の仕事を紹介します。町教委が所蔵する鍛冶屋用具や鉄製用具を公開し、関連の写真もパネル展示します。

今日では見る機会が少なくなった鍛冶技術ですが、長い歴史のなかで大島の暮らしを支えてきました。この機会に歴史と伝統文化に触れてみてください。

【期間】8月2日(火)～12月25日(日)
※月曜休館、祝日の場合はその翌日

【開館】9時～17時

【場所】八幡生涯学習のむら町衆文化伝承の館学びの間
観覧無料 ※展示期間中に関連講演を予定しています。



▼「大阪の陣」関係の古文書についての講演会を開催します。

八幡生涯学習のむらでは古文書を中心とした地域の歴史を学ぶ講座を開催してきました。今回は山口県文書館所蔵の、大阪の陣に関する史料についての講演会を開催。大河ドラマ「真田丸」で注目を集めているテーマに、この機会に古文書を通じて触れてみませんか。

【日時】平成28年9月24日(土)
13時30分～15時

【場所】八幡生涯学習のむら町衆文化伝承の館語らいの間

【講師】吉田真夫氏(山口県文書館専門研究員)

【定員】65名(先着順)

【申し込み】不要 参加費無料

【問い合わせ】

0820・72・2601

宮本常一記念館

▼周防大島大橋架橋40周年企画展示「暮らし結ぶ橋いろいろ」開催中。

大島大橋の架橋工事の映像、さらに宮本常一の直筆書簡など沖家室大橋建設の関連資料、また宮本が全国各地で撮影した橋の写真を展示しています。

【期間】9月25日(日)

まで開催中

【開館】9時30分～18時(水曜休館)



【関連企画】ギャラリートーク(学芸員による展示解説)…9月17日(土) 13時30分～14時30分

【入場料】大人300円、小人150円

【問い合わせ】

0820・78・2514

周防大島町陸上競技場・総合体育館

▼大好評！季節のヨーガ教室「秋クラス」の募集を開始します

運動の秋はヨーガ

をはじめよう！秋を元気に過ごして長い冬を健康に過ごすために、一緒に秋に適したヨーガを楽しみませんか？季節に適応する心とカラダづくりを目指しましょう。



う。本格的にやってみたい方はもちろん、身体の固いや初心者の方から楽しんで頂ける内容です。週に1度自分の心と身体と向き合う時間を作ってみませんか？ぜひご参加ください。

【講師】三浦さおり(日本ヨーガ禅道友会所属)

【場所】周防大島町総合体育館アリーナ

【定員】30名(先着順)

【参加料】1期7回分 4000円(初回時徴収いたします)

【持物】ヨガマット(またはバスタオル)

【日程】9月26日～11月14日までの毎週月曜日(全7回) 10月10日は祝日の為

お休みとなっております。

19時30分～20時45分

【申込み】周防大島町総合体育館

TEL 0820・78・2512

※この教室は1期7回を通して受講していただくことで「日頃のヨーガ」となるようなプログラム作りをしております。

HA G L O W

日本ハワイ移民資料館を訪れて

父母がハワイ島で働き、私たちもオーカラ耕地に平成4年現地に行つて見て、感無量の思いを残して帰りましたが、今日こうして資料館を訪ねて、また涙しました。父母の話聞きわが家の基礎を築いてくださり、今は先祖の苦しみを毎日感謝で暮らしています。どんなに苦しみを耐えて出稼をしたかというのが移民資料館を見させていただきよくわかりました。ありがとうございました。また懐かしくなったら拝見させていただきます。

(広島県大竹市)

■本誌を読んで

「海里山の循環を考える農業体験」(本誌No.8掲載)を拝読しました。陸と海や河川が狭い範囲にあると、そのつながりから生物多様性が豊とされます。この利活は大島の漁業農業に有利と想像します。ただし、海藻の肥効は大きくはなく、これが江戸期の人口増を賄ったとまでは言いづらいと思います。農業生産は、科学技術でもあり、漁業もそうだと思います。里山と里海の連携を、科学的な目で、若い人たちが勉強したいと思っています。

(生産農家・樹木医)

